

【地区活動報告】

ロータリー財団補助金審査会

地区ロータリー財団委員長 中野 均

7月23日(土)ロータリー財団補助金審査会をzoom併用で開催しました。

今回は、地区内23クラブより地区補助金の申請があり、プロジェクト内容を審査しましたところ、各クラブとも特色のある事業で、全てのプロジェクトを承認しました。

但し、補助金額について、一部のクラブに対して減額させて頂きました。



ローターアクト リーダーシップフォーラム



地区ローターアクト委員会

2022年7月24日(日曜日)、岸和田市泉州ビルにおきまして、2022-2023年度地区ローターアクト会長・幹事会、リーダーシップフォーラムを開催しました。

全国的に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、開催の是非及び方式について慎重な検討を行いました。政府や行政からの行動制限の要請等は課されていない状況にも鑑み、通常の開催方式(対面)にて実施しました。

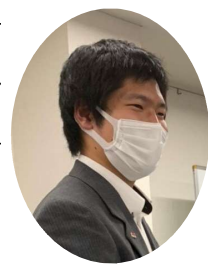


午前10時から開始されました会長・幹事会では、地区役員、各RAC会長・幹事出席のもと、1議案の審議(全会一致で承認)、2議案の協議を実施しました。協議案件の中では、特にインターネット媒体等を通じて会員増強を行う手法について、活発で建設的な意見交換が行われました。



午後1時からリーダーシップフォーラムを開催しました。

高橋成基地区代表から、所信表明と共に今年度地区ターゲットとして、「アクト増し増し～仲間を増やそう～」が表明され、地区役員の紹介、各クラブの所信表明を行いました。



また、アクトの活動の頻度を上げる「月一アクト」の方針が発表され、年間スケジュールの概要も発表されました。

地区RAC全体として、近年、会員減少の傾向が続いておりますが、メンバー全員で知恵を絞り、様々な手法にて会員増強を目指すと共に、より魅力的なRACを創っていかうとする熱意が感じられた事業でした。



インターアクト 年次大会



地区インターアクト委員会

開催日時:2022年7月24日 午前10時から12時30分頃

開催場所:清風南海学園岩峯館6階ホール

担当校:清風南海学園中学校高等学校インターアクトクラブ

参加者:森本芳宣ガバナー、谷宗光ガバナーエレクト、中野均パストガバナー

平岡正巳パストガバナー(学校法人清風南海学園理事長・学園長)

含むロータリアン17名

提唱クラブ 高石RC淡野勝也会長含む4名

6月24日(日)、清風南海学園岩峯館において、インターアクト年次大会が約3年ぶりに開催されました。RI2640地区所属のインターアクトクラブのメンバー約100名、各校顧問の先生方、そして、森本ガバナーを始め、谷ガバナーエレクト、中野パストガバナー、平岡パストガバナー、他ロータリアン及び関係者が集結し、清風南海中学校高等学校のインターアクターが年次大会の運営、進行等を担当していただき、開催できました。



今回の年次大会は、コロナ禍前と全く同じ形ではなく、コロナ対策のため規模を縮小し、午前のみで開催とし、お弁当をお渡しする形式とさせていただきました。今回の年次大会では5分という定められた時間内において奉仕活動の報告をしていただきましたが、各インターアクトクラブの皆様からの報告を拝聴し、その素晴らしい奉仕活動に感銘を受けました。コロナ禍におきまして、様々な問題や制約により困難な状況の中、奉仕活動に従事いただきましたこと感謝の念に堪えません。

未だにコロナ禍収束の目処が立たない状況で、感染拡大防止等の対策が必要ではございますが、今回の年次大会という地区行事を皮切りに、これから1年間、インターアクトクラブメンバーがコロナ禍においても元気に活動し、多くのことを学び、成長の一步一步を刻んでいかれることを願っています。



文責 RI2640地区インターアクト委員長 渡辺 隆一(和泉RC)
写真提供 RI2640地区担当幹事 濱田 雅嘉(和泉RC)